

【団体行事参加】

「第10回全国菜の花サミット in 田原」参加報告

1. 日時：平成22年2月6日（土）12時30分～7日（日）13時00分
2. 場所：愛知県田原市（田原市総合体育館、文化会館ほか）
3. 概要：

（1）シンポジウム / 6日13：00～17：30（田原市総合体育館）

開会セレモニー

- ・主催者挨拶に続き、田島環境副大臣と地元選出の森山衆議院議員が来賓挨拶。



鈴木田原市長



田島環境副大臣



森山衆議院議員

基調講演

- ・森野美德氏（都市ジャーナリスト）による「菜の花エコプロジェクトの展望」



会場風景



基調講演：森野氏



報告する小森氏

事例報告

- ・地元小学生はじめ、県内での4事例が報告された。
- ・報告の三番目に、協議会会員である太田油脂株から小森取締役が報告。

パネルディスカッションとサミット宣言

“孫・子に残そう「食・エネルギー」生産の場を”をテーマに、協議会副会長でもある菜の花プロジェクトネットワーク藤井代表と山田事務局長がコーディネーターで進行。パネリストには前述の小森氏（太田油脂）も登壇。



パネルディスカッション



サミット宣言の読み上げ

( 2 ) 交流会 / 6日 19:00~22:30 ( 伊良湖ガーデンホテル )

全体交流会 ( 19:00~20:30 )

- ・地域の菜の花プロジェクトや自治体、あるいは事業者と名刺交換と対話をして、協議会の存在と、入会勧誘を呼びかけた。
- ・会の中盤では参加者各団体代表者や個人が登壇し、自己紹介。
- ・小職も「全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会」を改めて紹介し、入会を呼びかけた。

車座交流会 ( 20:30~22:30 )

- ・都合のつくメンバーで、さらなる情報交換の場を持った。
- ・田原市役所、同菜の花関係者、他府県 ( 栃木、群馬、東京、長野、滋賀、大阪、兵庫、鹿児島など ) の同士が集い、時間まで情報交換した。



交流会風景



交流会での自己紹介



車座での情報交換

( 3 ) 分科会 / 7日 10:45~12:30 ( 田原文化会館 )

- ・テーマ「バイオディーゼル燃料事業について」
- ・40名を超える参加者を数え、藤井代表と東近江市の野村氏の進行で開催。
- ・藤井代表の口火に次いで、指名により小職から“協議会の内容と情報”を発信した。
- ・以降、各事業者から取組事例や課題を聞き取り、整理していった。



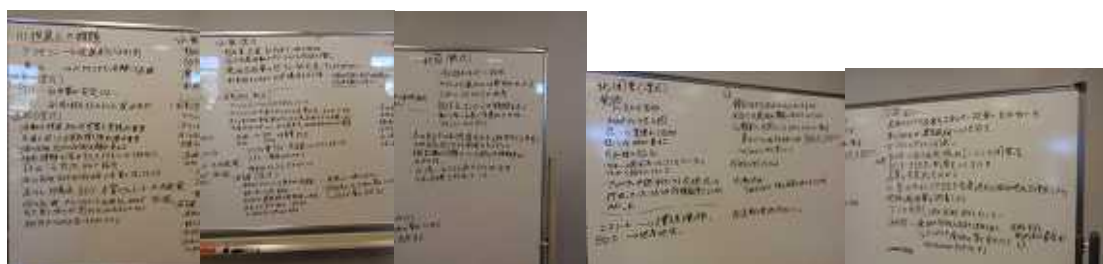
会場風景



知音 / 山崎氏による現況報告



提案する洲本 / 岡田氏



現況や課題の整理

- ・議事等、後で整理し今後の活動に利用する。

以上 ( 参加・報告者 / 鈴木 )